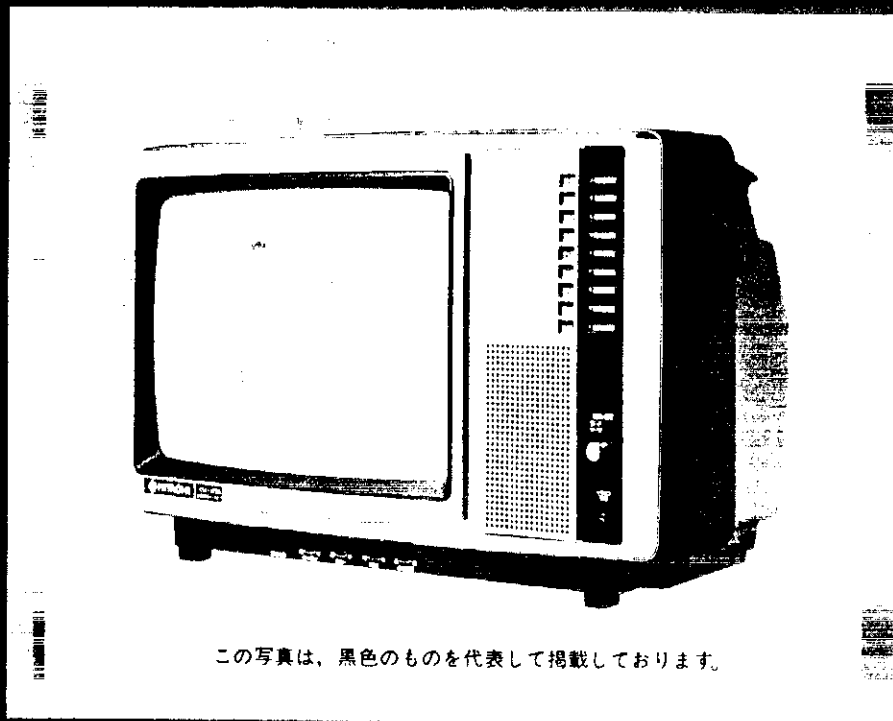


日立カラーテレビ

14形

C14-470A形

取扱説明書



この写真は、黒色のものを代表して掲載しております。

このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。

この「取扱説明書」と別冊の「使用上のご注意」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、回路図、日立家電品ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

 HITACHI

上手に使うって上手に節電

■ワンタッチで選局

指で軽く押すだけで選局できるソフトプッシュ選局式センサーチャンネルの採用

■明るく、切れのよい、美しい画像

省電力形新開発ブラウン管の採用

■明るさ、コントラスト、色の濃さが同時に調節できる画像調節付

■別売りの音声多重アダプター取り付け可能

■予熱電力が不要、新技術《ハイクイック》の採用

■51Wの低消費電力

目 次

お取り扱いの前に準備を…アンテナについて…………… 3

各部の名称…………… 4

ふだんのお取り扱い…………… 5

お好みのカラー画像でご覧になるには…………… 6

受信チャンネルを変えるには…………… 7～9

イヤホンと録音は…………… 10

故障かな……と考える前に…………… 10

別売り部品について…………… 11

仕 様…………… 11

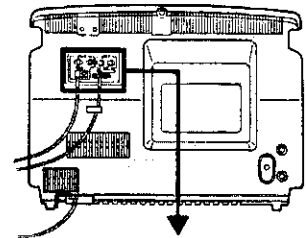
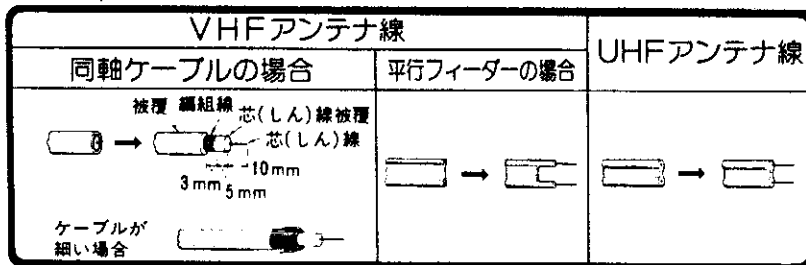
保証とアフターサービスについて…………… 12

使用上のご注意…………… 別 冊

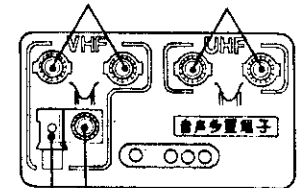
お取り扱いの前に準備を...アンテナについて

1 アンテナ線を接続します

- アンテナからきているアンテナ線をテレビ後面にあるアンテナ端子に接続します。
- 接続の前に下図のようにアンテナ線の先端を加工しておいてください。



VHFアンテナ端子(ネジ式) UHFアンテナ端子(ネジ式)



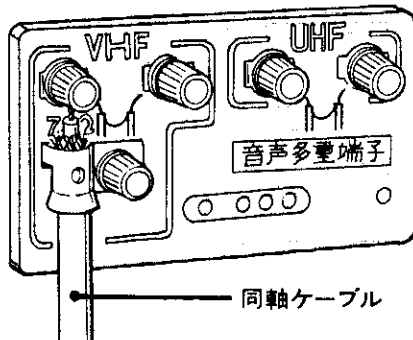
同軸ケーブル止めネジ
同軸ケーブルアース金具
(アンテナ端子板)

■VHFアンテナ線の接続

アンテナからきている線が同軸ケーブルか平行フィーダーかを見分けて、それぞれの方法で接続してください。

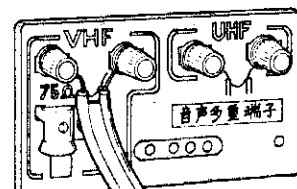
■同軸ケーブルの場合

- ① 同軸ケーブルをアース金具を通してから、同軸ケーブル止めネジで固定します。
- ② VHFアンテナ端子の左側に同軸ケーブルの芯線を巻きつけて、ネジ(端子)をしめます。



■平行フィーダー(300Ω)の場合

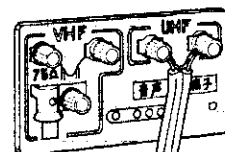
- ① VHFアンテナ端子をゆるめてから平行フィーダーの芯線を巻きつけて、再びネジ(端子)をしめます。
- ② 平行フィーダーをアンテナ線かけに固定します。



平行フィーダー
アンテナ線かけ

■UHFアンテナ線(200または300Ω)の接続

- ① UHFアンテナ端子をゆるめてからアンテナ線の芯線を巻きつけて、再びネジ(端子)をしめます。
- ② UHFアンテナ線をアンテナ線かけに固定します。



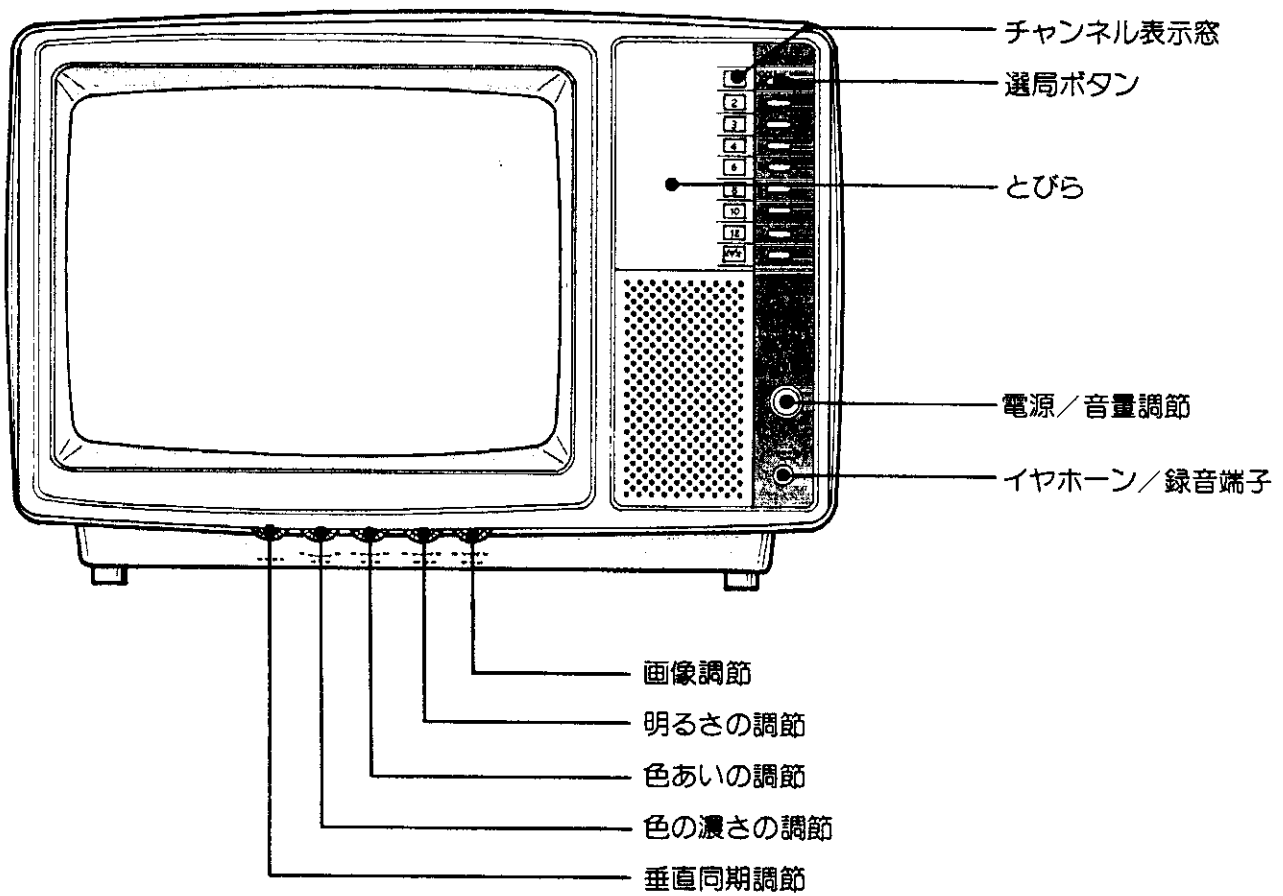
UHFアンテナ線
アンテナ線かけ

2 電源プラグをコンセントに差し込みます。(AC100V)

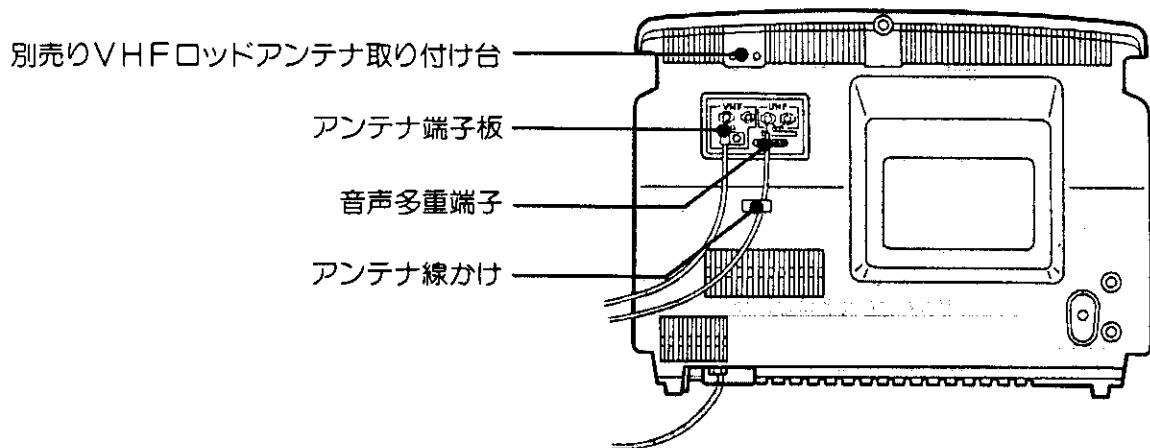


各部の名称

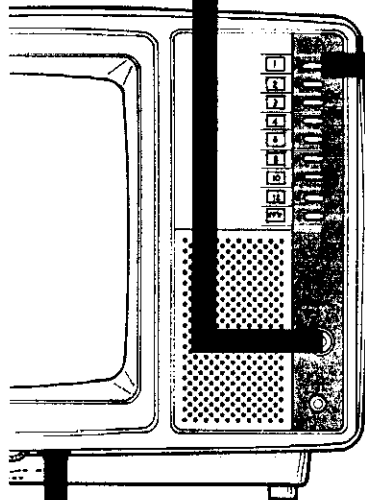
前面



後面

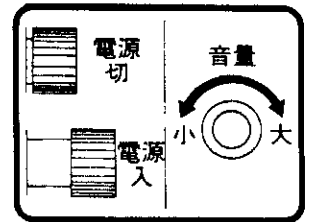


ふだんのお取り扱い



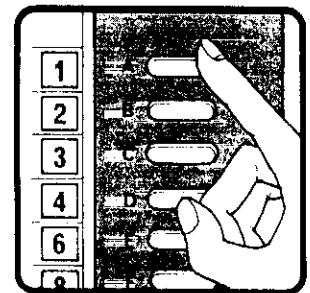
電源を入れ、音量を調節します

1 ツマミを引くと電源が入り、右へ回すほど音が大きくなります。電源を切るときはつまみを押ししてください。



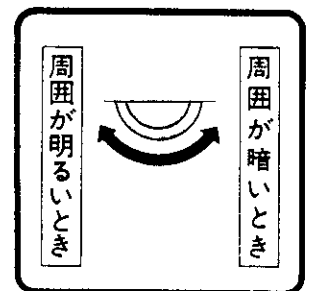
チャンネルを選びます

2 ご覧になりたいチャンネルの〈選局ボタン〉を軽く押します。このとき〈選局ボタン〉横のチャンネル表示窓が光ります。



画像を調節します

3 お部屋の明るさに合わせて調節してください。つまみを左に動かすほど明るく、コントラストが強く、また色が濃くなります。室内が暗いときなどは、このつまみを右に動かして見やすい画面にしてください。つまみを右に動かすほど節電もできます。



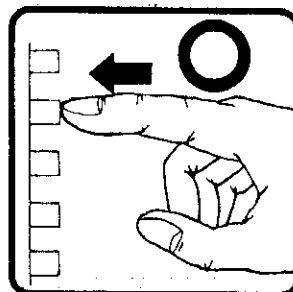
ご注意

絶対に複数の選局ボタンを同時に押さないでください。選局機構が故障し、選局ができなくなります。

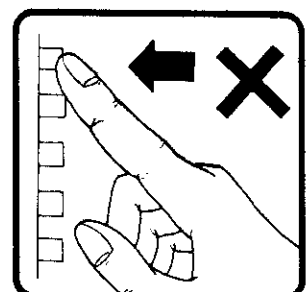
- 誤って2つ以上の選局ボタンを同時に押した場合

選局ボタンは1つずつ押してください。2つ以上のボタンを同時に押すと正常な動作をしない機構になっています。誤って2つ以上のボタンを同時に押した場合には、押したボタン以外の選局ボタンを押してから、改めてご希望のチャンネルの選局ボタンを押してください。

選局ボタンの押し方



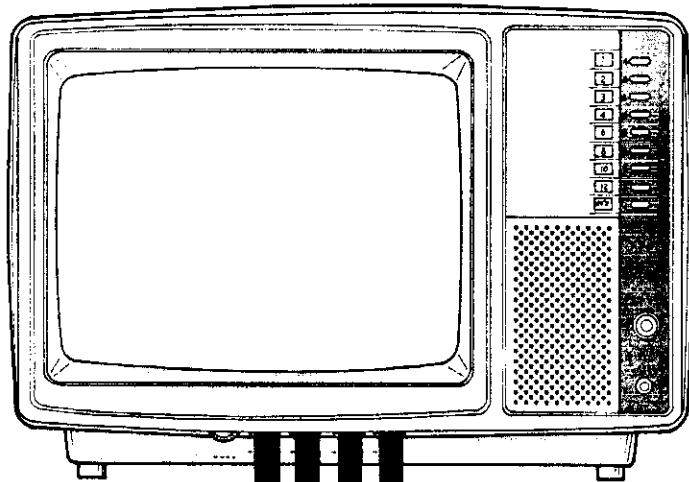
このように1つずつ選局ボタンを押してください。



このように2つ以上の選局ボタンを同時に押さないでください。

お好みのカラー画像でご覧になるには

各調節ツマミは回したとき、中央の位置（画像，明るさの調節ツマミは中央の軽い手ごたえがある位置）で標準のカラー画像が得られます。さらにお好みの画像でご覧になりたいときは下記の調節をしてください。



画像

周囲が明るいとき



周囲が暗いとき

ツマミを左へ動かすほど画像が明るく、コントラストが強くなり、また色が濃くなります。

色の濃さ

濃



淡

色の濃さが自然な感じになるように調節します。ツマミを左に動かすほど色が濃くなります。

色あい

緑



赤

ツマミを左へ動かすと「はだ色」が緑がり、右へ動かすと赤がかります。人物の「はだ色」が自然な感じになるように調節します。

明るさ

明



暗

〈明るさの調節〉と〈画像調節〉で次のような順序で調節します。
 ①〈画像調節〉のツマミを右へいっぱい動かします。
 ②〈明るさの調節〉のツマミを動かして、画面の暗い部分の見分けがつくように調節します。
 ③周囲の明るさに応じて〈画像調節〉を調節し、見やすい画面になるように調節してください。

受信チャンネルを変えるには

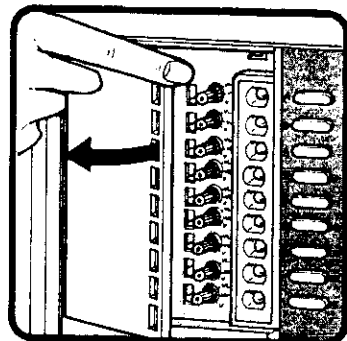
受信チャンネルを変える必要が生じた場合、次のお取り扱いをよくお読みのうえ、正しく調節してください。

次のようなとき、受信チャンネルを変えます

- ①UHF放送を受信するとき
- ②VHF放送のチャンネル設定位置を変えるとき

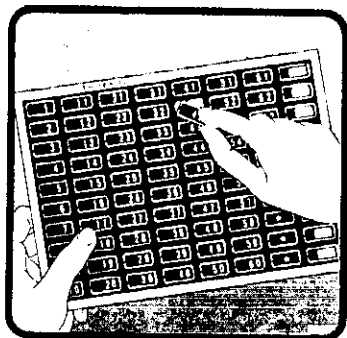
1 とびらを開きます

〈とびら〉上部の右端に指を掛け、左側に開きます。

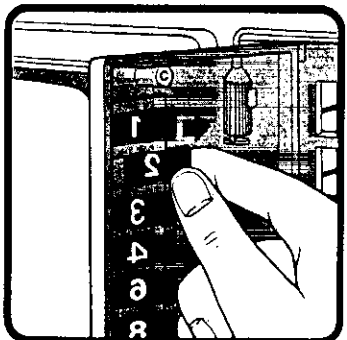


2 チャンネル番号を取り替えます

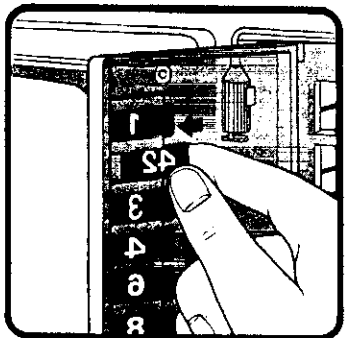
- ① 取扱説明書と同封の〈チャンネルプレート〉から変更したい〈チャンネルプレート〉を切り取ります。



- ② 〈とびら〉の裏側から取り替える〈チャンネルプレート〉を引き抜きます。



- ③ 抜いたあとに切り取った〈チャンネルプレート〉を差し込みます。



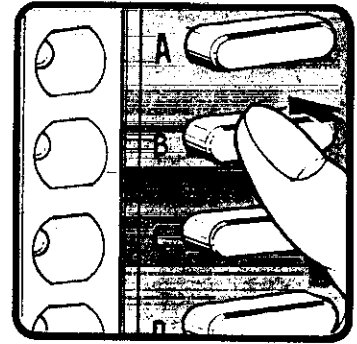
特殊な使い方のプレート

	ビデオテープレコーダーをお使いになる場合、特別チャンネル。		使用しないで、遊ばせておくチャンネルにご使用ください。
			放送局名などのチャンネル表示を自由にしたいご使用がたい。(印刷不可)

3

選局ボタンを押します

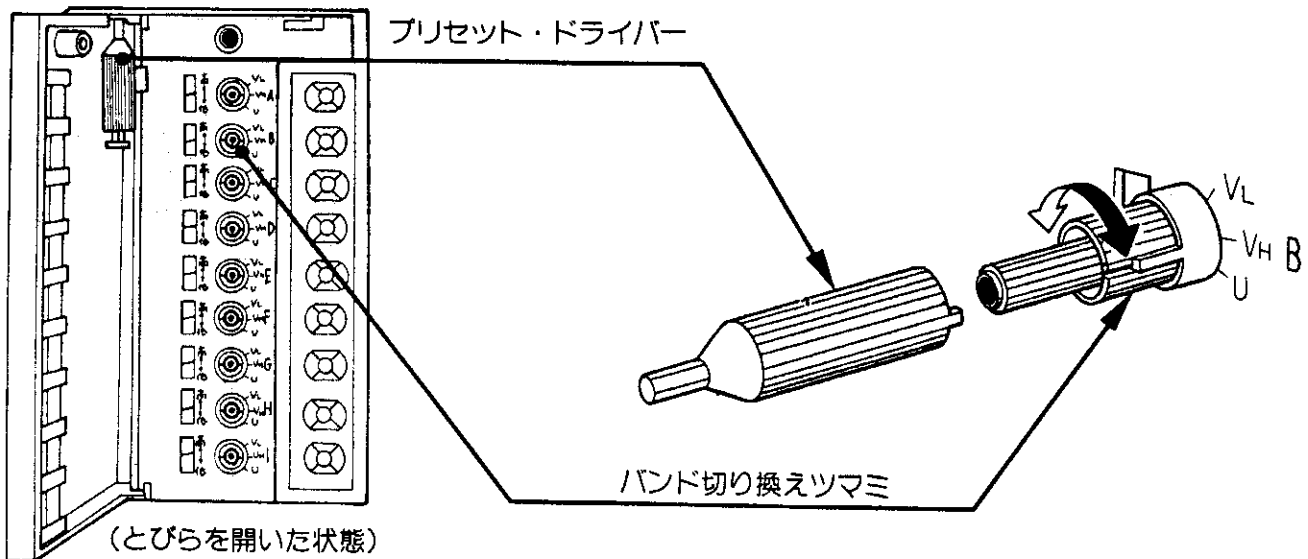
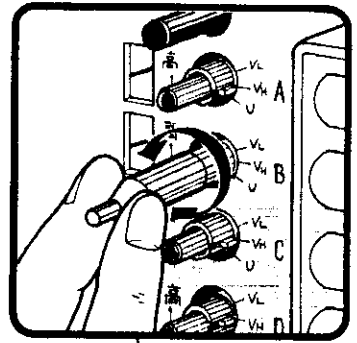
〈チャンネルプレート〉を取り替えた位置の〈選局ボタン〉を押します。このとき〈チャンネル表示用ランプ〉が光ります。



4

バンドを選びます

とびらの裏側にある〈プリセット・ドライバー〉を取り出し、〈選局ボタン〉を押した位置の〈バンド切り換えつまみ〉に〈プリセット・ドライバー〉を右図のように差し込んで回し、セットしたいチャンネルにより、下表のようにいずれかに切り換えてください。



ご注意

〈プリセット・ドライバー〉の突起部をつまみの切り欠き部に合わせてから回してください。また、回すとき、軽い手ごたえのある位置で止めてください。

セットしたいチャンネル	バンド	つまみの切り換え位置
1～3チャンネル	V _L	
4～12チャンネル	V _H	
13～62チャンネル	U	

5

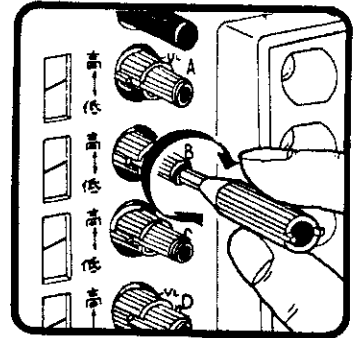
セットするチャンネルを選びます

前ページと同じ位置の〈プリセットつまみ〉に〈プリセット・ドライバー〉を右図のように差し込んで回しながら、セットしたいチャンネルの画像を出してください。

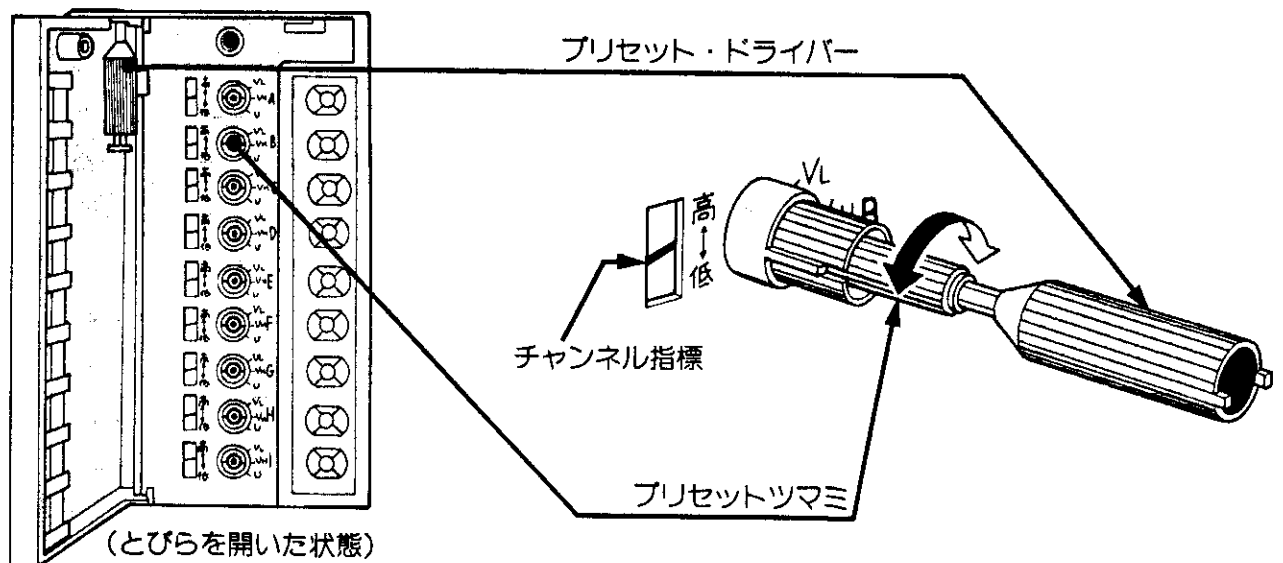
このとき〈チャンネル指標〉が動き、受信するチャンネルのおおよその位置を示します。

- 〈チャンネル指標〉は上側へ行くほど番号の大きいチャンネルを示します。
- セットしたいチャンネルの画像が出たら〈プリセットつまみ〉をゆっくり回し、最適な画面になるように微調節してください。

右の写真のように、カラー画像に「しま模様」がつくまで右側に回し、次に少しずつ左側へ回して「しま模様」が消えたところまで止めます。



「しま模様」のついた画面



ご注意

- 〈プリセットつまみ〉を動かすとき、〈チャンネル指標〉が上側または下側の端になり、「カチツ」と音がした場合、それ以上動かさないでください。
- 電波状態が悪く、映りが悪いときは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■さらに他のチャンネルをセットしなおす場合は ③、④、⑤ の操作をくり返し行なってください。

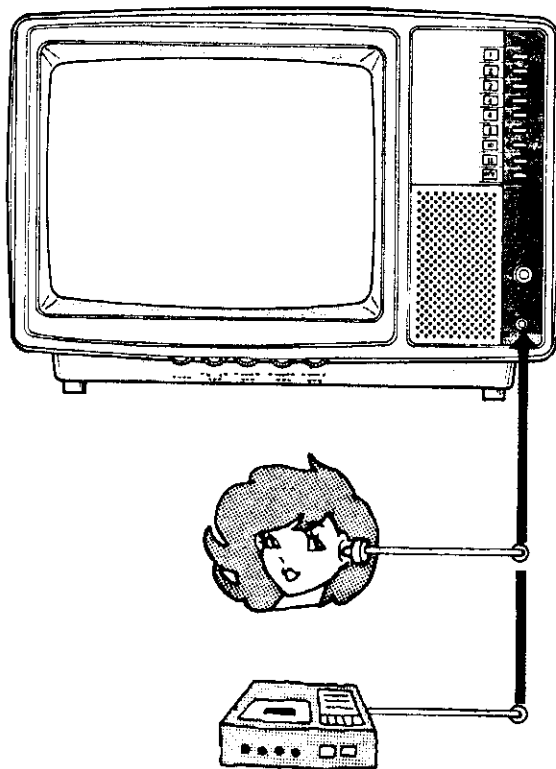
イヤホンと録音は

- 〈イヤホン／録音端子〉にイヤホンを差し込むとスピーカーの音が消えて、イヤホンだけでお聞きになれます。

(イヤホンは別売りですので、お近くの)
日立の販売店でお買い求めください。)

- 録音するときは日立の接続コードをお買い求めのうえ、〈イヤホン／録音端子〉に接続コードのプラグを差し込みます。

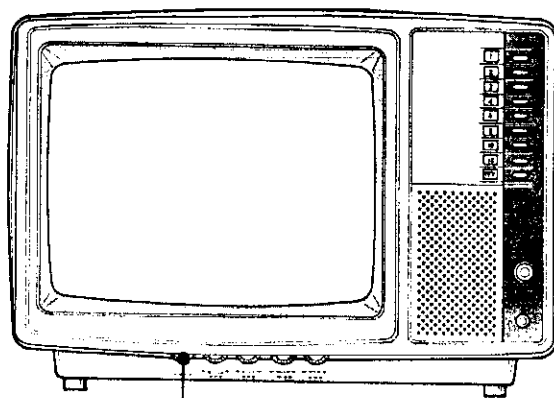
録音の際はテープレコーダーの取扱説明書をご覧ください。



故障かな……と考える前に

画像が上下に流れるときは

画像が上下に分かれたり流れたりするときは、〈垂直同期調節〉のつまみをゆっくり動かして調節してください。



垂直同期調節

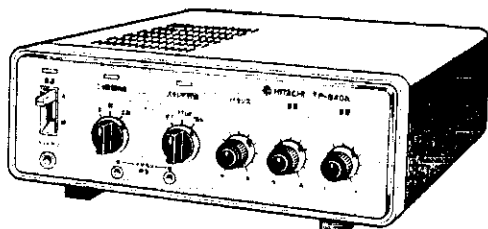
その他、故障とまちがえやすい現象については、別冊の「使用上のご注意」をご覧ください。

別売り部品について

- 当社の音声多重端子付きテレビには当社製のアダプターが専用となっております。安全性確保のため当社指定のアダプター以外のものを接続しないでください。
- 下記のアダプターを接続の際は音声多重接続バックTS-940(無償品)が必要となりますのでお買い求めの販売店にお申し付けください。

●音声多重アダプター

別売りの日立テレビ音声多重アダプター〈TP-940〉または〈TP-940A〉を〈TS-940〉を介してテレビの〈音声多重端子〉に接続し、別売りの2個のスピーカーシステムと組み合わせますと、テレビの音声をステレオ放送で聞いたり、日本語と外国語など異なった2種類の音声を同時に、あるいはそれぞれ別に聞いたりすることができます。



TP-940A

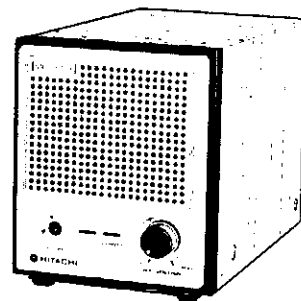
音声多重アダプターをご使用になるときは、テレビ本体の〈電源/音量調節〉つまみを左いっぱいまで回して音を消しておいてください。

●2カ国語専用アダプター

別売りの日立2カ国語専用アダプター〈TP-980〉は、〈TS-940〉を介してテレビの〈音声多重端子〉に接続するだけで、2カ国語放送をお聞きになります。

例えば番組が外国映画の場合、外国語を聞くことができます。

なお、2カ国語アダプターは、スピーカーを内蔵していますので、スピーカーシステムと組み合わせる必要はありません。



TP-980

仕 様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

形 式 名 C14-470A
 受信方式 NTSC方式
 受信チャンネル VHF第1～第12チャンネル
 UHF第13～第62チャンネル

ブラウン管 補強形14形90度偏向
 キドスカーブカラーブラウン管
 幅28.1×高さ21.1(cm)

IC(集積回路) 4個

モジュール 3個

トランジスター 11個

ダイオード 19個

音声出力 1.5w

スピーカー 12×8(cm)……………1個

端 子 イヤホン/録音端子……………1個
 音声多重端子……………1個

電 源 100V 50・60Hz共用

消費電力 51W

アンテナ入力 { VHF75Ω不平衡形または300Ω平衡形
 インピーダンス { UHF300Ω平衡形

外形寸法 幅49.0×高さ34.0×奥行38.0(cm)
 (つまみ、取っ手など突起部分を含まない)

重 量 11.1kg

付 属 品 チャンネルプレート……………1枚

このテレビを使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
 This television set can be used only in Japan.

保証について

この商品は保証書付きです。
 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。(ただし、ブラウン管のみは2年間です。)
 なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
 当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

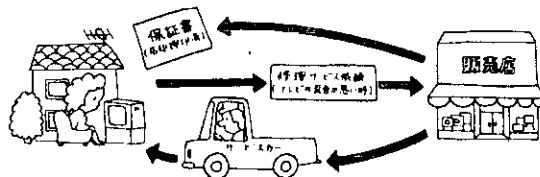
修理を依頼される前に、10ページおよび別冊の「使用上のご注意」の〈故障かな……と考える前に〉の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での目立の家電品買取店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。
 この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



無料保証期間 (⇒は無料保証期間を示します)	
お買い求めの日から1年間	お買い求めの日から2年間
ブラウン管	⇒
その他	⇒

アフターサービスをお申し付けのとき、お知らせください。



形名	C14-470A
症状	できるだけ詳しく
道順	付近の目印も……

後日のためにご記入ください

購入店名
電 話

ご購入 昭和 年 月 日
年 月 日

日立家電販賣株式會社

〒105 東京都港区西新橋 2-15-12
電話(03)502-2111

株式會社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋 2-15-12
電話(03)502-2111